

産業用基板間コネクタ DHB シリーズの紹介

産機分野の発展に伴い、豊富な基板間距離の接続や多様な基板レイアウトに対応できる基板間接続コネクタの要望が生まれました。

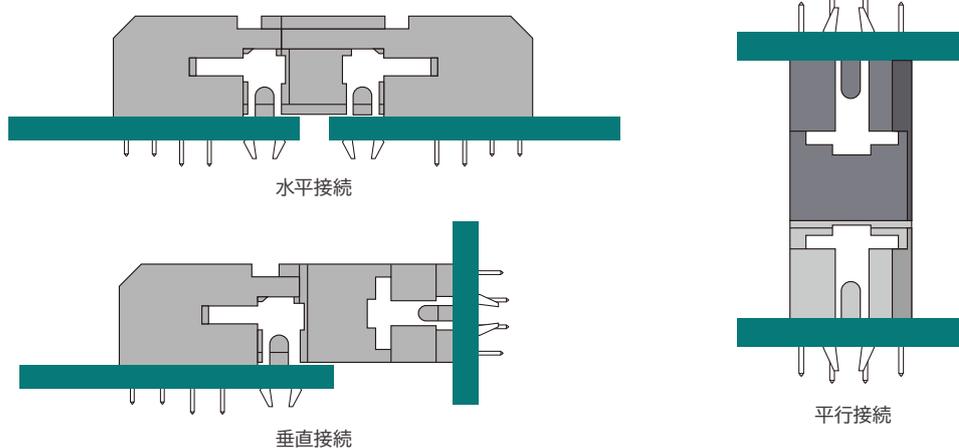
その要望に対応したのがDHBシリーズです。

本製品はプラグコネクタ、レセプタクルコネクタ双方において、ストレートタイプ、ライトアングルタイプの形状を持たせることで、

平行接続、水平接続、垂直接続の3種の接続方法を可能にしました。平行接続においては、基板間距離を自由に選択できるよう17~20mmの範囲を1mm間隔で選択可能です。

DHBシリーズはお客様の用途に適応できる製品を数多く取り揃えたことで、産業用機器、情報通信機器など多くの分野で採用されています。

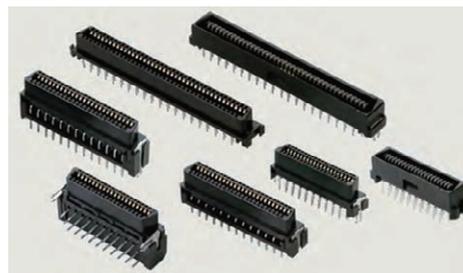
■ 図1 接続方法



■ 表1 コネクタ仕様

定格電圧	AC250V(r.m.s)
定格電流	0.5A / コンタクト
絶縁抵抗	DC500Vで500MΩ以上
耐電圧	AC500V(r.m.s) / 1分間
接触抵抗	50mΩ以下
使用温度範囲	-55℃ ~ +85℃
使用湿度範囲	85%Rh以下 但し、結露の無いこと

■ 写真1 コネクタ外観



■SDGs 17目標に該当するポイント

お客様のさまざまな要望に対応した豊富なラインナップで使用場面に応じた選択が可能です。



✉ コネクタ事業部 : ddk.contact@jp.fujikura.com